



ご利用者様が上溝夏祭りを観覧しました！

7月27日、28日の2日間にわたり、「上溝夏祭り」が、開催され、たくさんのお神輿や山車が、上溝地区を勇壮に練り歩きました。7月28日には、いずみ玄関前にて、お神輿や山車、お囃子を、ご利用者の皆様に観覧していただきました。



上溝夏祭りの由来 神輿・山車について

『上溝の夏祭りは、「かながわまつり50選」に入り、歴史も古く江戸時代末期より二百年以上続くと云われています。2日間でおおよそ40万人が訪れる神奈川県北最大規模の夏祭りと呼ばれています。

上溝にある神輿の中で最も古いものが、文化6年(1809年)に制作記録が残る五部会のお神輿となります。次いで嘉永5年(1852年)製造の石橋神輿、文久元年(1861年)に寒川村より移籍された本町神輿などがあります。

現在上溝16地区内には大人神輿11基、子供神輿8基、山車8基があり、各地区の自治会、神輿/囃子の会、そして氏子によってその歴史が受け継がれています。

引用：<https://kamimizo.com/>



ご利用者様の声

- ・間近で見ることはないので良い機会だった
 - ・楽しくて涙が出た
 - ・冷やしたタオルが気持ちよかった
 - ・次のイベント楽しみにしている
 - ・待ち時間が長い
- 待ち時間が楽しい時間になるよう過ごし方を検討します。



今後の予定

9月に敬老レク、10月に運動会を企画しております。ご意見ご感想等、お気軽に職員までお知らせください。今後も皆様と充実した時間を過ごせるよう、工夫して参ります。